

令和8年度

全国学力・学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

令和8年4月23日実施



上尾市教育委員会

目 次

1 学力調査の概要	・・・ 1
2 内容別調査結果の概要	
(1)内容別正答率	・・・ 2
(2)分類・区分別正答率	
【国語】	・・・ 3
【算数】	・・・ 5
【数学】	・・・ 6
【英語】	・・・ 7
3 児童生徒質問回答結果 （生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋）	
【小学校】	・・・ 8
【中学校】	・・・ 9
4 各教科の正答率の状況及び成果と課題	・・・ 10

1 学力調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。
- イ 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関連において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象学年

- ア 小学校：第6学年
- イ 中学校：第3学年

(3) 調査期日

令和8年4月23日（木）

(4) 調査対象教科等

- ア 小学校：「国語」「算数」「質問調査」
- イ 中学校：「国語」「数学」「英語（読むこと・書くこと）」、「英語（聞くこと）」
「英語（話すこと）」「質問調査」

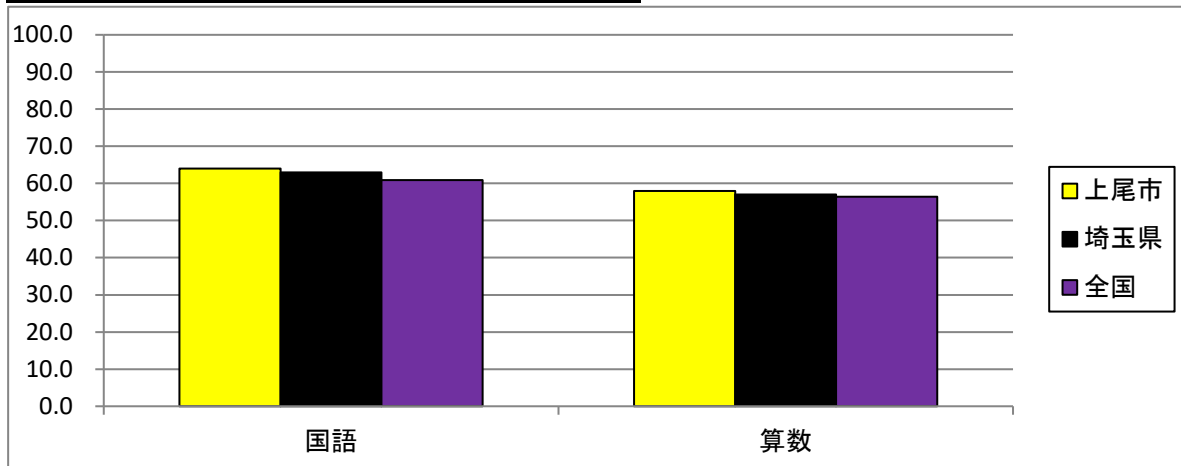
2 内容別調査結果の概要

(1) 内容別正答率

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

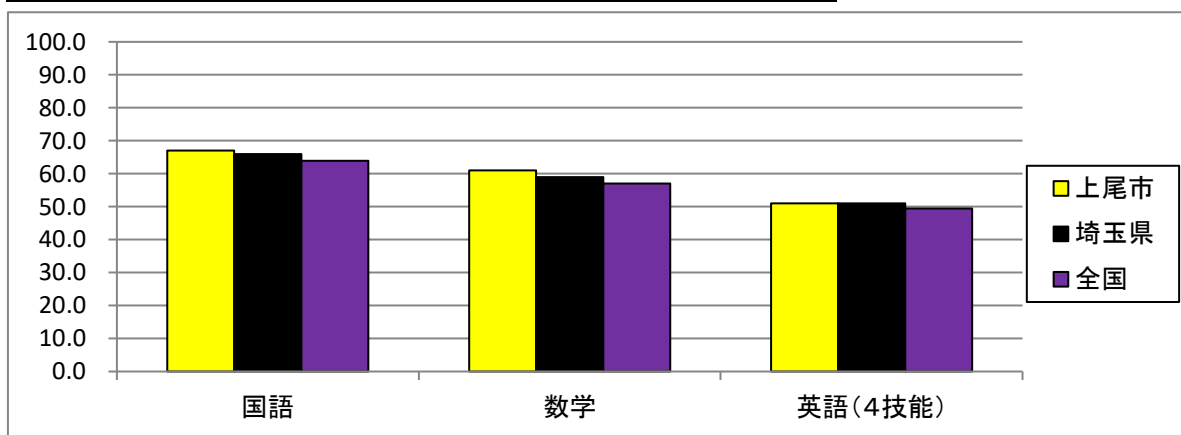
	国語	算数
上尾市	64	58
埼玉県	63	57
全 国	60.9	56.4



2教科ともに全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

【中学校第3学年】

	国語	数学	英語（4技能）
上尾市	67	61	51
埼玉県	66	59	51
全 国	63.9	57.0	49.5



国語、数学は、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。
英語(4技能)は全国の平均正答率を上回っているが、埼玉県の平均正答率と同等である。

(2) 分類・区分別正答率

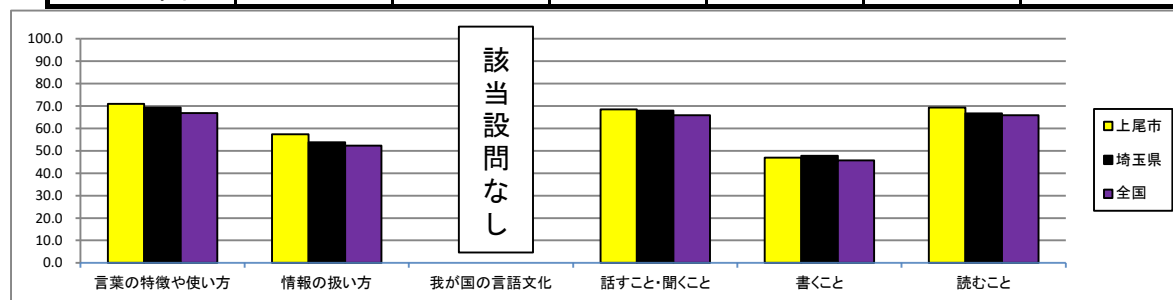
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《学習指導要領の内容別》

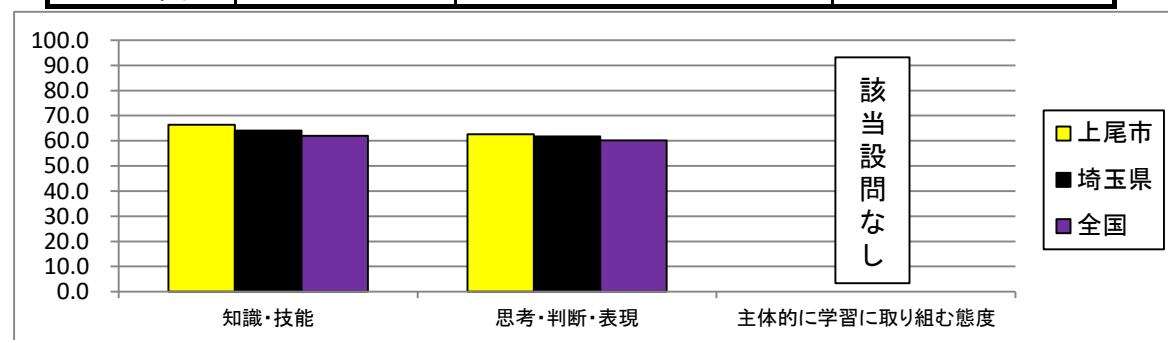
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	70.9	57.4	—	68.5	46.9	69.3
埼玉県	69.3	53.8	—	67.9	47.7	66.7
全 国	66.8	52.3	—	65.8	45.7	65.9



「知識及び技能」の「言葉の特徴や使い方」と「情報の扱い方」、「思考力, 判断力, 表現力等」の「話すこと・聞くこと」「読むこと」について、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。しかし、「思考力, 判断力, 表現力等」の「書くこと」については、埼玉県の平均正答率を下回っている。

《評価の観点別》

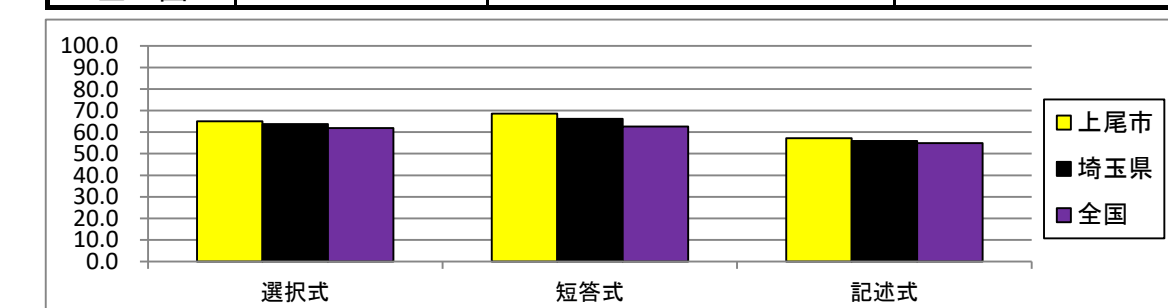
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	66.4	62.6	—
埼玉県	64.1	61.8	—
全 国	62.0	60.1	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	65.0	68.6	57.2
埼玉県	63.7	66.2	55.9
全 国	61.9	62.6	54.9



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

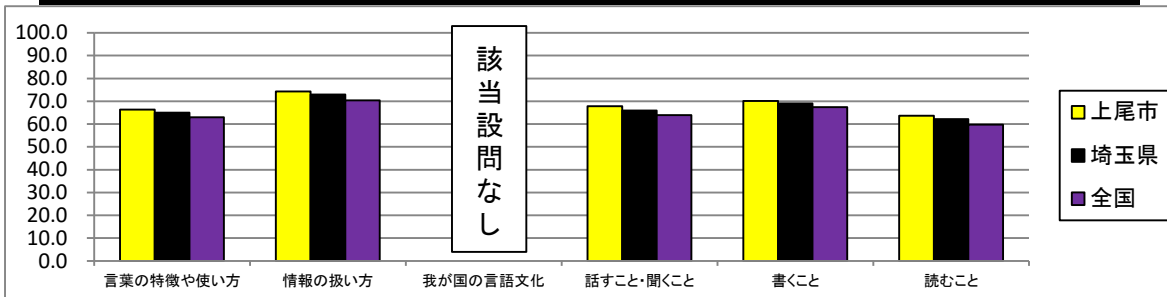
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の内容別》

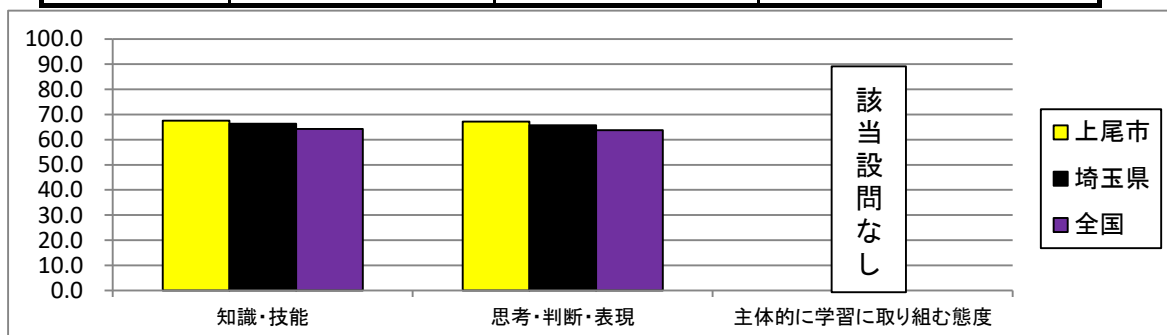
	知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	66.3	74.3	—	67.8	70.1	63.6
埼玉県	65.0	73.0	—	65.9	69.1	62.2
全 国	63.0	70.4	—	63.9	67.4	59.7



「知識及び技能」の「言葉の特徴や使い方」と「情報の扱い方」、「思考力、判断力、表現力等」の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のいずれにおいても、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

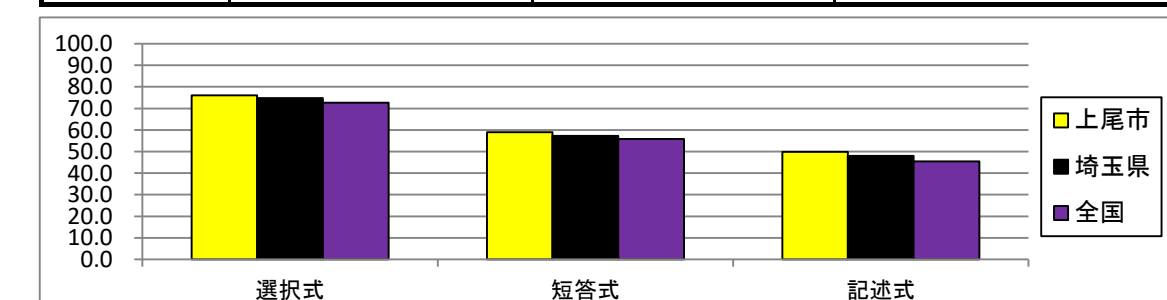
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	67.6	67.2	—
埼玉県	66.3	65.7	—
全 国	64.2	63.7	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	76.0	59.0	49.8
埼玉県	74.8	57.3	48.0
全 国	72.7	55.8	45.5



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

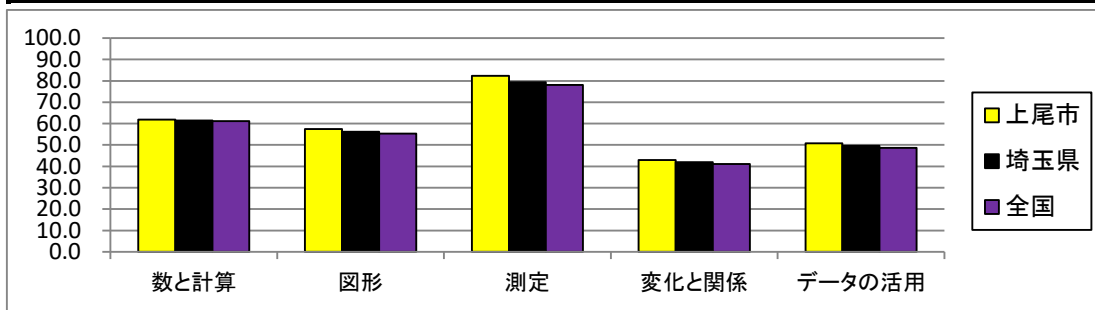
算数

【小学校第6学年】

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

《学習指導要領の領域別》

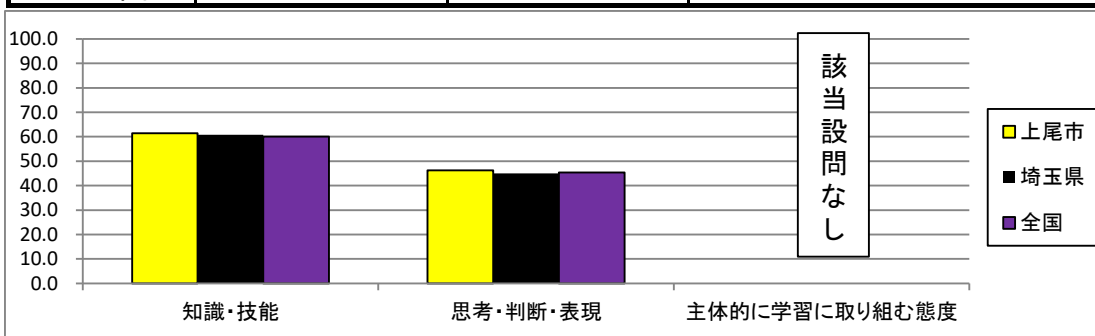
	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
上尾市	61.8	57.4	82.3	43.0	50.7
埼玉県	61.4	56.2	79.3	42.0	49.6
全 国	61.1	55.3	78.1	41.1	48.6



「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

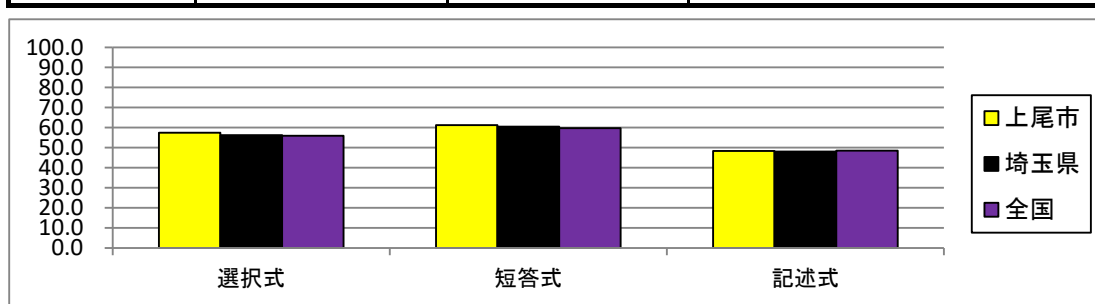
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	61.4	46.2	—
埼玉県	60.8	45.0	—
全 国	60.1	45.4	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	57.4	61.2	48.4
埼玉県	56.2	60.5	48.1
全 国	56.0	59.7	48.5



「選択式」「短答式」については、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。「記述式」については、埼玉県の平均正答率を上回っているが、全国の平均正答率を下回っている。

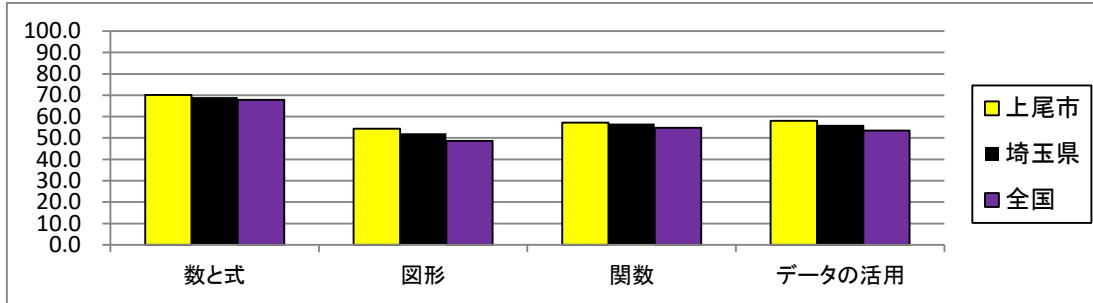
数学

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の領域別》

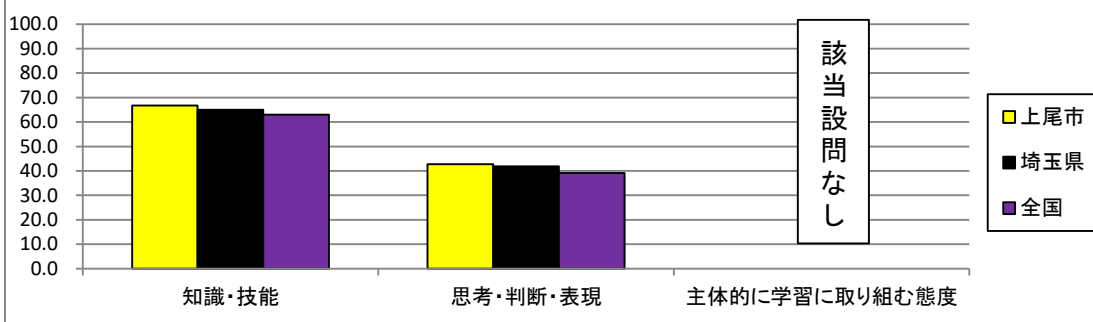
	数と式	図形	関数	データの活用
上尾市	70.1	54.3	57.2	58.0
埼玉県	69.1	52.2	56.7	55.7
全 国	67.8	48.7	54.8	53.5



「数と式」「図形」「関数」「データの活用」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

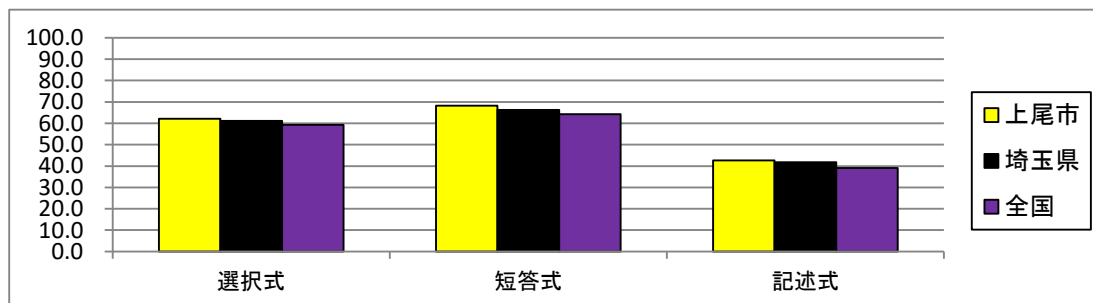
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	66.7	42.7	—
埼玉県	65.0	41.8	—
全 国	63.0	39.1	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	62.2	68.2	42.7
埼玉県	61.2	66.3	41.8
全 国	59.3	64.2	39.1

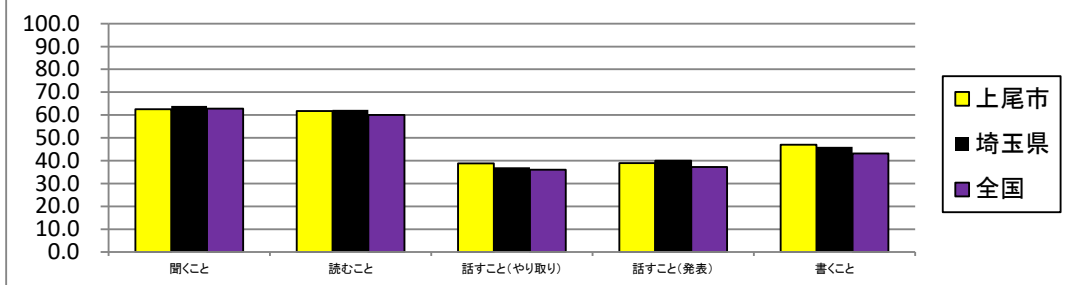


「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

英語（４技能） ※ 網掛けは、全国平均正答率を下回っているもの
【中学校第３学年】

《学習指導要領の領域別》

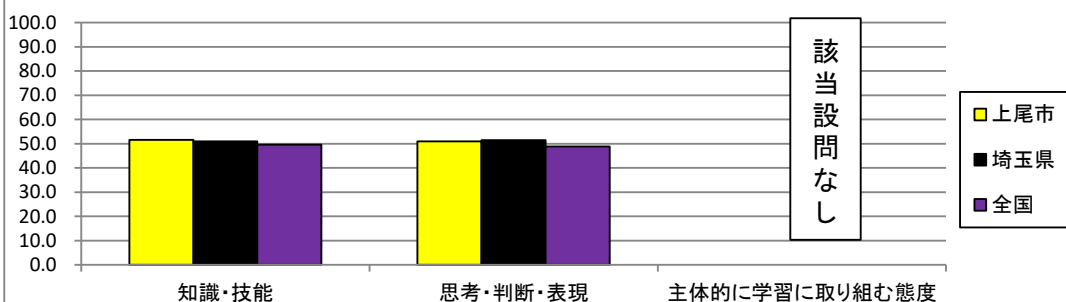
	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
上尾市	62.5	61.8	38.8	39.0	47.0
埼玉県	64.0	62.2	37.1	40.0	46.1
全 国	62.8	60.0	36.0	37.2	43.1



「聞くこと」については、全国、埼玉県の平均正答率を下回っている。「読むこと」、「話すこと（発表）」については、全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。「話すこと（やり取り）」、「書くこと」については、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

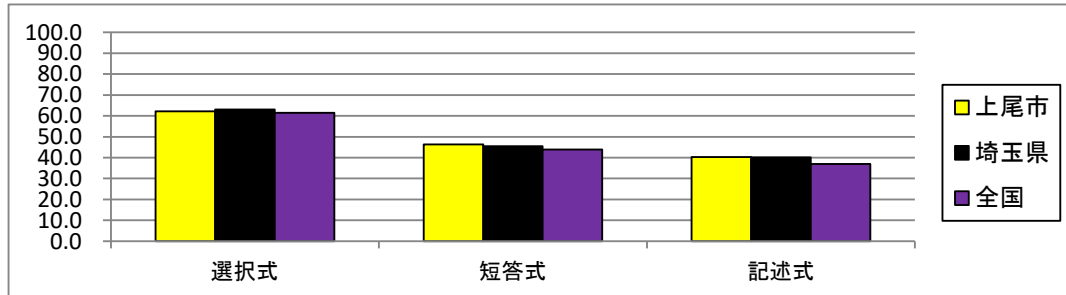
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	51.6	50.9	—
埼玉県	51.0	51.4	—
全 国	49.6	48.9	—



「知識・技能」については、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「思考・判断・表現」については、全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	62.2	46.3	40.3
埼玉県	63.1	45.4	40.1
全 国	61.4	43.9	37.0



「短答式」、「記述式」については、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「選択式」については、全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。

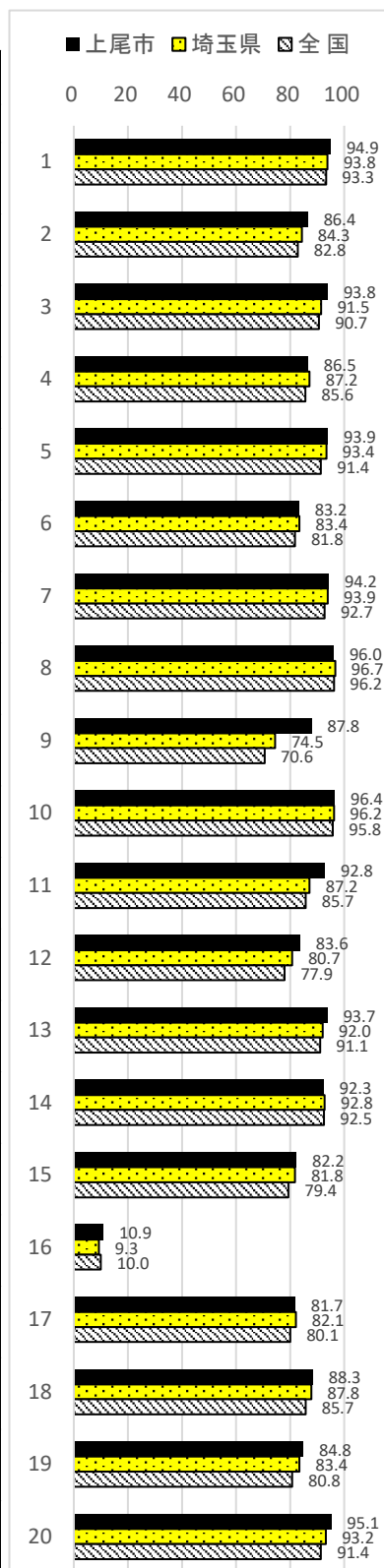
3 児童生徒質問回答結果(生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【小学校(第6学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全 国
1	朝食を毎日食べていますか	94.9	93.8	93.3
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	86.4	84.3	82.8
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.8	91.5	90.7
4	自分には、よいところがあると思いますか	86.5	87.2	85.6
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	93.9	93.4	91.4
6	将来の夢や目標をもっていますか	83.2	83.4	81.8
7	人が困っているときは、進んで助けていますか	94.2	93.9	92.7
8	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.0	96.7	96.2
9	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	87.8	74.5	70.6
10	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.4	96.2	95.8
11	学校に行くのは楽しいと思いますか	92.8	87.2	85.7
12	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	83.6	80.7	77.9
13	友達関係に満足していますか	93.7	92.0	91.1
14	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	92.3	92.8	92.5
15	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	82.2	81.8	79.4
16	新聞を読んでいますか	10.9	9.3	10.0
17	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	81.7	82.1	80.1
18	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	88.3	87.8	85.7
19	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか	84.8	83.4	80.8
20	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	95.1	93.2	91.4



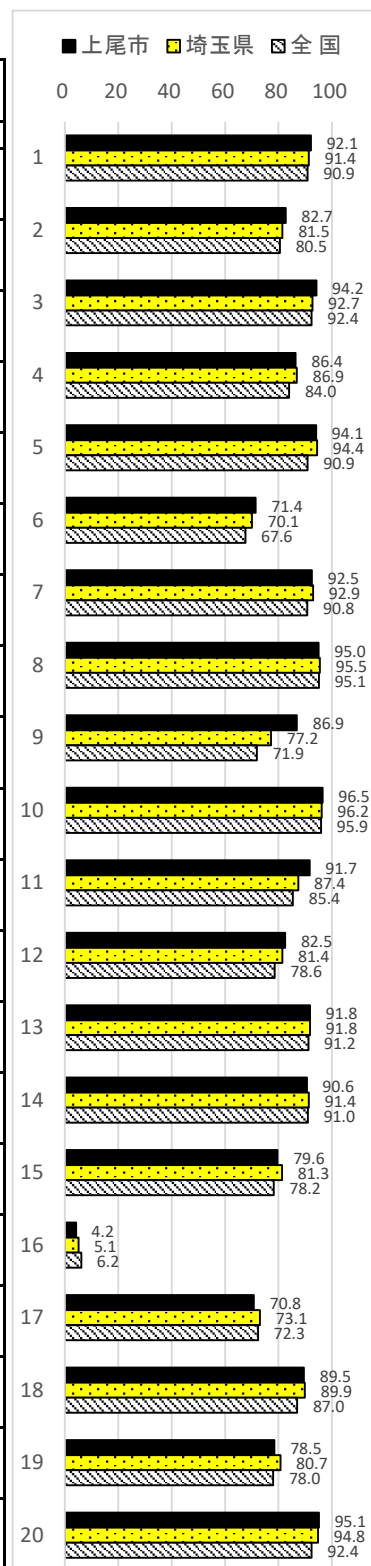
○「朝食を毎日食べている」の項目とともに、「同じ時刻に寝たり起きたりする」項目でも全国および埼玉県の平均を上回っており、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
 ○「学校に相談できる大人がいる」や「学校に行くのは楽しい」と回答した割合が全国及び埼玉県の平均を大きく上回っており、教職員との信頼関係に基づいた、安心感のある充実した学校生活が送られていることがうかがえる。
 ○学級での話し合い活動や、周囲と協力して課題解決に取り組む項目において全国及び埼玉県の平均を上回っており、協働的な学びを重視した指導が実践されていることがうかがえる。
 ○「いじめはいけないことだ」や「普段の生活での幸福感」に関する項目が、全国及び埼玉県の平均を下回っており、自他を尊重する豊かな心の育成に課題が見られる。

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【中学校(第3学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	92.1	91.4	90.9
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.7	81.5	80.5
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.2	92.7	92.4
4	自分には、よいところがあると思いますか	86.4	86.9	84.0
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94.1	94.4	90.9
6	将来の夢や目標を持っていますか	71.4	70.1	67.6
7	人が困っているときは、進んで助けていますか	92.5	92.9	90.8
8	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.0	95.5	95.1
9	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	86.9	77.2	71.9
10	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.5	96.2	95.9
11	学校に行くのは楽しいと思いますか	91.7	87.4	85.4
12	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	82.5	81.4	78.6
13	友達関係に満足していますか	91.8	91.8	91.2
14	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	90.6	91.4	91.0
15	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	79.6	81.3	78.2
16	新聞を読んでいますか	4.2	5.1	6.2
17	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	70.8	73.1	72.3
18	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	89.5	89.9	87.0
19	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか	78.5	80.7	78.0
20	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	95.1	94.8	92.4



○「朝食を毎日食べている」の項目とともに、「同じ時刻に寝たり起きたりする」項目でも全国および埼玉県の平均を上回っており、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
 ○「学校に相談できる大人がいる」や「学校に行くのは楽しい」と回答した割合が全国及び埼玉県の平均を大きく上回っており、教職員との信頼関係に基づいた、安心感のある充実した学校生活が送られていることがうかがえる。
 ○学級での話し合い活動の項目において、全国及び埼玉県の平均を上回っているとともに、周囲と協力して課題解決に取り組む項目において全国の平均を上回っており、協働的な学びを重視した指導が実践されていることがうかがえる。
 ○「いじめはいけないことだ」や「普段の生活での幸福感」に関する項目が、全国及び埼玉県の平均を下回っており、自他を尊重する豊かな心の育成に課題が見られる。
 ○新聞への関心に課題が見られる。

4 各教科の正答率の状況及び成果と課題

小学校

(1)国語

全体の平均正答率は 全国及び埼玉県を上回っている。評価の観点別では「知識・技能」及び「思考・判断・表現」のいずれも全国及び埼玉県を上回っており、正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成が確実に図られている。領域別では、特に「情報の扱い方に関する事項」が高く、目的に応じて必要な情報を見付ける力などが身に付いていることがうかがえる。一方で、学習指導要領の内容別でみると、「思考力、判断力、表現力等」の「書くこと」の平均正答率について、全国は上回っているが、埼玉県を下回っている。目的や相手に応じて、必要な材料を集め、それらを分類・関係付けながら、自分の考えを根拠とともに論理的な文章にまとめる力が課題と言える。

今後の授業においては、「書くこと」の資質・能力を一層高めるため、自分の考えの根拠として事実や事例を適切に引用し、相手に伝わる文章全体の構成を考える学習活動を充実させることが重要である。

(2)算数

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の平均値を上回っている。評価の観点別では「知識・技能」及び「思考・判断・表現」のいずれも全国及び埼玉県の平均値を上回っており、算数における資質・能力がバランスよく育成されている。領域別では、特に「測定」において非常に高く、立方体の体積を求める問題などで高い定着が見られる。一方で、問題形式別でみると、「記述式」の正答率が埼玉県の平均値は上回っているものの、全国の平均値を下回っている。筋道を立てて考え、判断の根拠や解決の過程を、言葉や式、図を適切に用いて数学的に説明する力に課題があることがうかがえる。

今後の授業においては、単に答えを求めるだけでなく、「なぜそうなのか」という理由を数学的な表現を用いて論理的に説明する学習活動を充実させることが重要である。

中学校

(1)国語

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の平均値を上回っている。評価の観点別では、「知識・技能」及び「思考・判断・表現」のいずれも全国及び埼玉県を上回っており、正確に理解し適切に表現する国語の資質・能力が確実に身に付いている。学習指導要領の内容別で見ると、すべての領域において、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。特に「情報の扱い方」が高く、目的に応じて必要な情報を的確に読み取り整理する力が十分に育成されていることがうかがえる。一方で問題形式別で見ると、「記述式」の正答率は全国及び埼玉県の平均は上回っているものの、50%を下回っている。文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えを広げたり深めたりしながら論理的に記述する力に課題があると言える。

今後の授業においては、与えられた条件や意図を正確に整理した上で、書いた文章を読み、文章全体の構成や展開、表現の工夫について推敲する学習活動を充実させることが重要である。

(2)数学

全体の平均正答率は全国及び埼玉県の平均値を上回っている。評価の観点別では「知識・技能」及び「思考・判断・表現」のいずれも全国及び埼玉県を上回っており、数学的な資質・能力が確実に身に付いている。また学習指導要領の領域別でも、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」のすべての領域において、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。一方問題形式別では、「記述式」の正答率は、「選択式」や「短答式」に比べて低い状況にある。特に、言葉や数式、文字などを用いて論理的に説明する問題において、課題があることがうかがえる。

今後の授業においては、事象を数学的な表現を用いて論理的に説明したり、互いの考えを話し合って解決方法を練り上げたりする活動を取り入れ、思考のプロセスを言葉にする力を育てる「対話的な学び」の充実を図っていくことが重要である。

(3) 英語

全体の平均正答数は全国の平均正答率を上回り、埼玉県と同等である。評価の観点別で見ると、「知識・技能」において全国及び埼玉県の平均正答率を上回っており、学習指導要領の領域別では「話すこと[やり取り]」や「書くこと」、問題形式別では「短答式」「記述式」において全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。一方で、領域別の「聞くこと」において全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。また「読むこと」や「話すこと[発表]」、評価の観点別「思考・判断・表現」においても埼玉県の平均正答率を下回っており、課題が見られる。

よって、日頃の授業から、目的や場面に応じて音声や英文の概要や要点を把握する聞き取り・読み取りの指導を充実させるとともに、得た情報を基に自分の考えや理由を論理的に構成して発表する言語活動を一体的に取り入れるなど、指導方法の工夫改善を図ることが重要である。

まとめ

国語では、小学校、中学校ともに、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っているが、小学校における「書くこと」の平均正答率が埼玉県の平均を下回っている点に課題が見られる。算数・数学では、ともにすべての領域で全国及び埼玉県の平均正答率を上回っているが、小学校における「記述式」の正答率が全国平均をわずかに下回るとともに、中学校においても「記述式」や「思考・判断・表現」の正答率が他の形式に比べて低い傾向にあり、課題となっている。英語では、「話すこと[やり取り]」や「書くこと」において全国及び埼玉県の平均を上回っている一方、「聞くこと」において全国及び埼玉県の平均を下回り、「読むこと」や「話すこと[発表]」で埼玉県の平均を下回る課題が見られる。

質問調査では、小・中学校ともに朝食の摂取や規則正しい就寝・起床時刻などの基本的な生活習慣が確立していることや、話し合い活動を通じて周囲と協力しながら課題解決に取り組んでいる結果が得られた。また、「学校に相談できる大人がいる」や「学校に行くのが楽しい」と回答した割合が全国及び埼玉県の数値を大きく上回った。一方で、「いじめはいけないことだ」という認識や「普段の生活での幸福感」に関する項目において、全国及び埼玉県の数値を下回るといった課題が残る結果となった。

以上のことから、今後も、学習指導要領の趣旨を全教職員が理解し、児童生徒一人一人の資質・能力の育成に視点をあてた個別最適な学びや協働的な学びを軸とした、継続した授業改善を図るとともに、日々の教育活動全体を通じて自他を尊重する豊かな心を育み、児童生徒が安心して充実した学校生活を送ることができるよう、具体的な取組を進めていくことが重要である。